

ウオダス

漁海況速報

No. 1581



発行日 平成 19 年 9 月 26 日

<http://www.applenet.jp/~aosui/>

発行 青森県水産総合研究センター

TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778

住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸 384-37

10月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○沿岸定地水温は太平洋側を除いてやや高めとなりました

小泊 (9月21~25日)	
スルメイカ	一本釣 33隻 13,370kg
ウスメバル	一本釣 73隻 1,159kg
マグロ	延縄 25隻 1,166kg

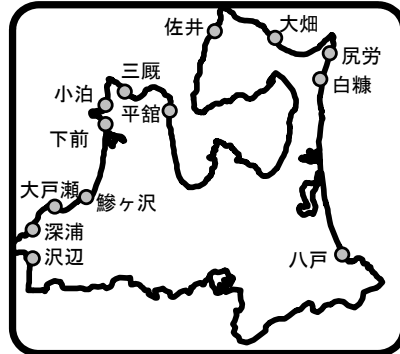
下前 (9月16~20日)	
スルメイカ	一本釣 29隻 30,265kg
ウスメバル	一本釣 2隻 51kg
マグロ	延縄 1隻 53kg
マダイ	一本釣 1隻 31kg

鰺ヶ沢 (9月21~25日)	
マダイ	一本釣 8隻 58kg
(83kg)	延縄 1隻 15kg
	底曳網 1隻 10kg
イナダ	一本釣 2隻 2kg
マグロ	延縄 2隻 44kg
メバル	一本釣 1隻 6kg
マアジ	定置網 1隻 71kg
スルメイカ	底曳網 3隻 160kg
ヤリイカ	底曳網 2隻 1,290kg

大戸瀬 (9月21~25日)	
マグロ	一本釣 1隻 25kg
(358kg)	延縄 3隻 333kg
マダイ	一本釣 5隻 25kg
(61kg)	定置網 10隻 35kg
	刺網 1隻 1kg
ブリ	一本釣 2隻 110kg
(239kg)	定置網 10隻 129kg
ヤリイカ	定置網 1隻 0.5kg
サケ	定置網 1隻 2kg
(26kg)	底建網 8隻 24kg

沢辺 (9月21~25日)
(対象魚種の漁獲なし)

佐井 (9月16~20日)	
マグロ	延縄 3隻 431kg
ブリ	定置網 3隻 1,155kg
(1,295kg)	底建網 2隻 123kg
	一本釣 4隻 17kg
サマダ	定置網 4隻 19kg
(100kg)	定置網 4隻 26kg
	底建網 2隻 23kg
	一本釣 13隻 50kg
マサバ	定置網 1隻 115kg



大畑 (9月21~25日)	
スルメイカ	一本釣 126隻 49,395kg
ヤリイカ	定置網 3隻 17kg
ウスメバル	一本釣 1隻 27kg
ブリ	定置網 10隻 222kg
(274kg)	一本釣 3隻 52kg
マサバ	定置網 3隻 332kg
(393kg)	一本釣 3隻 61kg
マス	定置網 1隻 0.8kg
サケ	定置網 10隻 656kg
マダイ	定置網 1隻 2kg

深浦 (9月21~25日)
(取りまとめ中)

白糠 (9月1~25)
(取りまとめ中)

尻労 (9月16~20日)	
マグロ	定置網 1隻 84kg
ブリ	定置網 3隻 28kg
ワラサ	定置網 4隻 152kg
イナダ	定置網 9隻 2,671kg

八戸 (9月21~25日)	
スルメイカ	一本釣 284隻 203,577kg
マサバ	まき網 51隻 3,282,837kg
サケ	他定置網 27隻 83,500kg

平館 (9月21~25日)
(取りまとめ中)

大戸瀬沖の平均水温 (ブイのデータ: °C)

	1m層	10m層	20m層
9月21~25日	24.22	24.26	24.28
前回差	+0.57	+0.63	+1.18
前年差	+1.39	+1.62	+1.51

◎大型クラゲ出現情報

9月25日までの情報では、隠岐諸島沖合でまとまった分布が確認されています。また、秋田・青森でも徐々に分布が増えてきており、9月19日には本県太平洋側(八戸)で初めて定置網に入網しました。

- ・青森県では9月19日~26日に八戸~百石で1~2個(傘径50~80cm)が定置網に入網し、24日には百石で2個(傘径60cm)が刺網に入網しました。また、9月24日~25日に深浦で2~5個(傘径80~100cm)が定置網に入網し、底曳網に2個(傘径80cm)が入網しました。
- ・秋田県では9月13日~14日に1~4個(傘径50~120cm)が底曳網に入網したほか、19日に1個(傘径50cm)が定置網に入網しました。
- ・山形県では9月19日~21日に1~3個(傘径50~100cm)が底曳網に入網しました。

(資料: (社) 漁業情報サービスセンター <http://www.jafic.or.jp/> kurage)

三厩 (9月21~25日)
(取りまとめ中)

主要魚種の動き

〇スルメイカ (一本釣・9月21~25日)	
(津軽海峡)	今回 前回比 漁期累計(5月~) 昨年同期累計比
大畑	49,395kg 108% 1,238,985kg 181%
(太平洋)	
八戸	203,577kg 184% 4,771,335kg 603%

〇サバ (まき網・9月21~25日)	
(太平洋)	今回 前回比 漁期累計(7月~) 昨年同期累計比
八戸	3,282,837kg 178% 31,224,453kg 117%

〇タイ (全漁法・9月21~25日)	
(日本海)	今回 前回比 漁期累計(4月~) 昨年同期累計比
鰺ヶ沢	83kg 231% 9,429kg 108%
大戸瀬	61kg 69% 34,345kg 131%

〇ウスメバル (全漁法・9月21~25日)	
(日本海)	今回 前回比 漁期累計(4月~) 昨年同期累計比
小泊	1,159kg - 97,169kg 82%

沿岸各地の水温

(9月21~25日)

日本海 23 台
陸奥湾 21 ~ 22 台
津軽海峡 20 ~ 22 台
太平洋 20 台

今回は深浦、青森、泊、平館・東湾ブイを除き各地で昇温し、平均前回差は+0.1度となりました。

昨年と比べると、日本海側で+1.4度、津軽海峡側、太平洋側で+0.5度、陸奥湾内で+1.0度となっており、平均昨年差は+0.8度となっています。

平年と比べると、太平洋で平年並み、その他海域ではやや高めとなっており、平均平年差は+0.7度となっています。

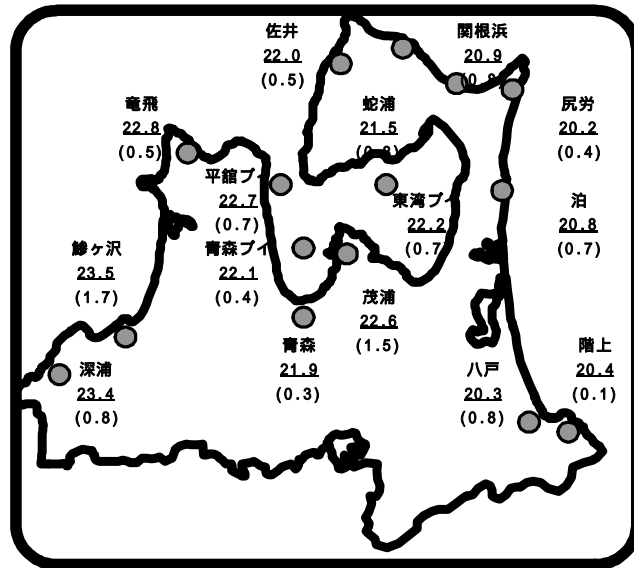


図 定地水温 (9月21~25日)
平均値 (平年差) ブイ 1 m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	23.4	+0.8	+1.0	-0.2
鯨ヶ沢	23.5	+1.7	+1.8	+0.1
竜飛	22.8	+0.5	-1.0	+0.1
佐井	22.0	+0.5	+1.0	+0.2
青森	21.9	+0.3	+0.6	-0.3
蛇浦	21.5	+0.8	+0.8	+0.0
関根浜	20.9	+0.8	+1.4	+0.2
尻労	20.2	+0.4	+0.3	+0.0
泊	20.8	+0.7	+0.3	-0.2
八戸	20.3	+0.8	+1.1	+0.1
階上	20.4	+0.1	+0.3	+0.5
茂浦	22.6	+1.5	+1.3	+1.3
平館ブイ	22.7	+0.7	+1.7	+0.2
青森ブイ	22.1	+0.4	+0.9	-0.1
東湾ブイ	22.2	+0.7	+0.7	-0.3
平均	21.8	+0.7	+0.8	+0.1

試験船情報

試験船青鵬丸は現在、日本海において魚礁調査を行っています。

県有船東奥丸売却について

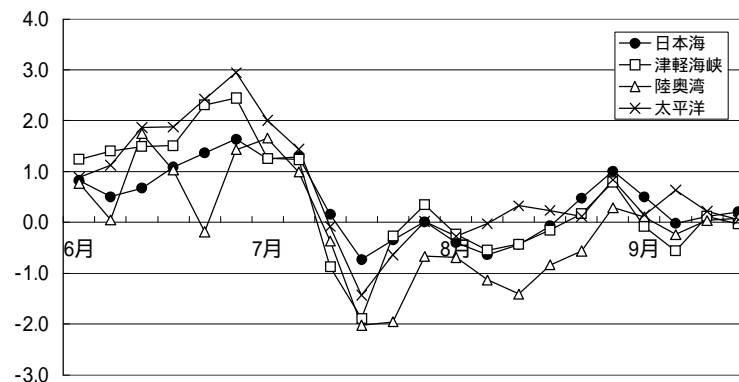
青森県では、平成19年3月まで海洋観測及び海洋生物調査等に使用していた、試験船東奥丸を売却することになりました。

入札日程、船舶概要等の詳しいことは、県ホームページ (<http://www.pref.aomori.lg.jp>)、以下のURL (http://www.pref.aomori.lg.jp/dayori/sell_tououmaru/tououmaru.html) で確認できます。

沿岸定地水温の推移について

6月以降の県内各海域別平均水温の平年差推移を右図に示しました。

6月の水温は2月以降続く高めの状態を維持し、津軽海峡、太平洋で平年よりかなり高く、6月下旬に至ってははなはだ高い状態でした。その他各海域でもやや高い~かなり高い状態で経過していました。7月は降温傾向が強まり、一時7月下旬には平年並みに戻りましたが、陸奥湾でかなり低め、その他海域でもやや低め~かなり低めと各海域とも低い状態にありました。8月に入っても太平洋以外の海域は低めの傾向が続きました。9月は各海域とも平年並みとなっています。



太平洋の海況 (9月20~23日)

概況; 沿岸水温は20 台

太平洋沿岸域の表面水温

20 台で前回と比べ1度ほど降温しています。前年同期と比べほぼ同じ水温です。

津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

21 等温線でみると東経142度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

親潮系冷水の南下

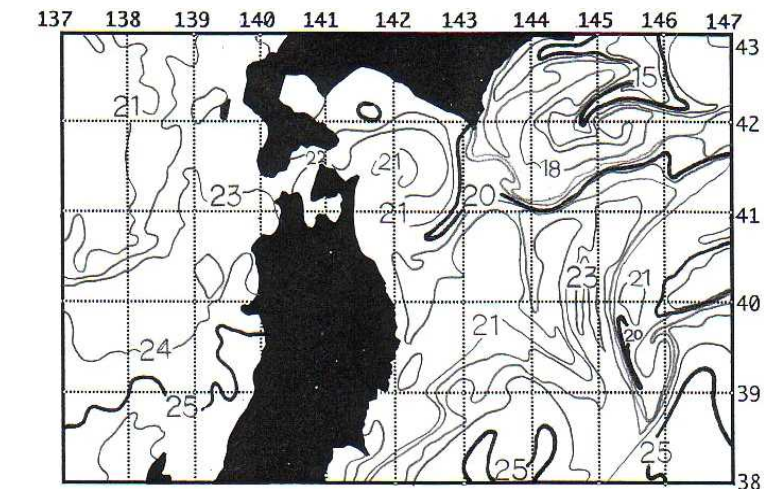
20 等温線でみると北緯40度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

日本海の海況 (9月20~23日)

概況; 沿岸水温は22~23 台

日本海沿岸域の表面水温

22~23 台で前回と比べ変わっていません。前年同期と比べほぼ同じ水温です。



資料: (社) 漁業情報サービスセンター

北部太平洋海況情報 第50号 9月24日

六ヶ所中の水温

	No.1ブイ		No.2ブイ
	水深4m	水深5m	水深20m
9月16~20日	20.90	20.82	20.50
前回差	-0.52	0.55	0.01

No.1ブイは40°58N, 141°25E、No.2ブイは40°57N, 141°25E

沿岸各地の水温

日本海 24 台
陸奥湾 22 台
津軽海峡 20 ~ 23 台
太平洋 21 台

(9月6~10日)

今回は昇温している地区もありますが、全体的には前回より降温し、平均前回差は-0.3度となりました。

昨年と比べると、日本海側で+0.4度、津軽海峡側で-0.8度、太平洋側で-0.9度、陸奥湾内で-1.1度となっており、平均昨年差は-0.7度となっています。

平年と比べると、各海域とも平年並みとなっており、平均平年差は+0.1度となっています。

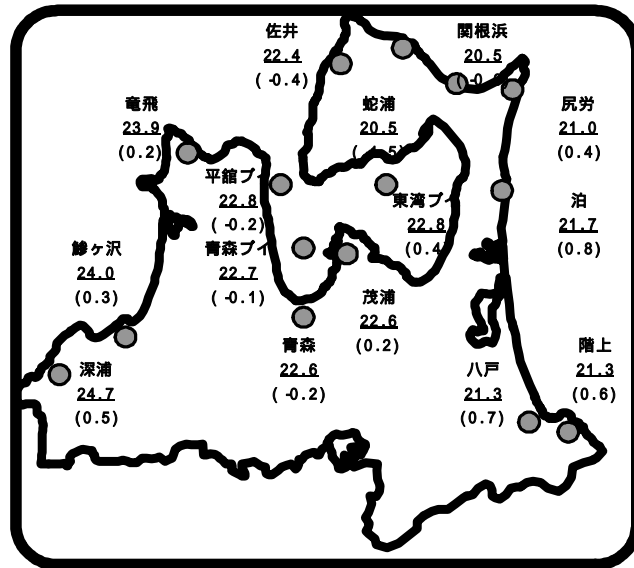


図 定地水温(9月6~10日)
平均値(平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	24.7	+0.5	+1.2	-0.9
鱒ヶ沢	24.0	+0.3	-0.4	-0.3
竜飛	23.9	+0.2	-1.5	-0.3
佐井	22.4	-0.4	-0.1	-0.7
青森	22.6	-0.2	-1.4	-0.5
蛇浦	20.5	-1.5	-1.1	-1.6
関根浜	20.5	-0.6	-0.5	-0.4
尻屋	21.0	+0.4	-1.2	-0.6
泊	21.7	+0.8	-0.6	+0.2
八戸	21.3	+0.7	-0.5	+0.7
階上	21.3	+0.6	-1.1	+1.1
茂浦	22.6	+0.2	-1.2	+0.1
平館ブイ	22.8	-0.2	-0.8	-0.8
青森ブイ	22.7	-0.1	-1.3	-0.5
東湾ブイ	22.8	+0.4	-0.8	-0.6
平均	22.3	+0.1	-0.7	-0.3

太平洋の海況 (9月6~9日)

概況; 沿岸水温は21~22台
太平洋沿岸域の表面水温

21~22台で前回と比べ1度ほど降温しています。前年同期と比べわずかに低い水温となっています。

津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

21等温線でみると東経143度05分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

親潮系冷水の南下

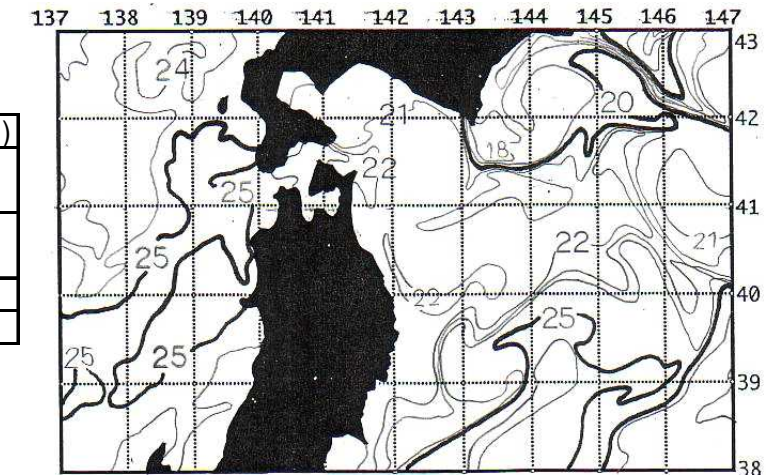
21等温線でみると北緯41度10分付近までで、張り出しは前回より弱くなっています。

日本海の海況 (9月6~9日)

概況; 沿岸水温は24台

日本海沿岸域の表面水温

24台で前回と比べ1~2度降温しています。前年同期と比べ1度ほど低い水温となっています。



資料:(社)漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第46号 9月10日

試験船情報

試験船開運丸は現在、太平洋においてアカイカの釣獲調査を行っています。9月10日までの結果は右表のとおりです。
試験船青鵬丸は現在、津軽海峡においてイカナゴ夏季分布調査を行っています。

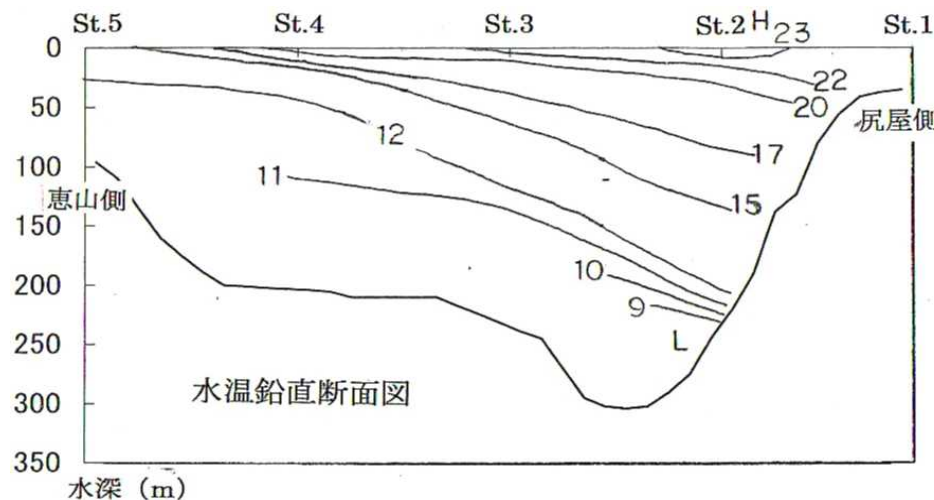
開運丸 あかいか漁場調査結果(太平洋)

操業月日	操業位置	魚種	漁獲尾数(*)	魚体(cm)**	表面水温()
9月5日	40-22, 142-18(八戸沖)	アカイカ	2807(21.2)	21~28(26)	21.8
		スルメイカ	10(0.1)	-	
9月9日	39-29, 142-26(鮭ヶ崎沖)	アカイカ	4780(34.3)	18~33(27)	22.8
		スルメイカ	1(0.0)	-	
9月10日	38-36, 142-28(歌津崎沖)	アカイカ	5(0.4)	21~30	21.8
9月10日	38-53, 142-23(綾里崎沖)	アカイカ	1530(15.4)	19~35(22)	21.9

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

津軽海峡東口水温鉛直断面図

試験船開運丸は9月4~5日、津軽海峡東口において津軽暖流の流量調査を行いました。その際の海洋観測の結果は図のとおりです。津軽海峡東口においては、青森県尻屋側の表層が最も水温が高く23台、北海道恵山側の表層では14台で、底層には9以下の冷水もみられました。



六ヶ所沖の水温

	No.1ブイ		No.2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深5m	水深20m
9月1~5日	21.27	21.23	21.23	20.49
前回差	-0.54	-0.20	-0.20	-0.41

No.1ブイは40-58N, 141-25E、No.2ブイは40-57N, 141-25E